



凱旋渋野は11位発進

女子ゴルフのAIG全英女子オープンで、日本選手として42年ぶり2人目のメジャー優勝を果たした渋野日向子(20)が、日本ツアー、北海道meijiカップで凱旋試合の第1ラウンドを行い、2アンダーで首位と3打差の11位につけた。【21面】

防衛白書 韓国を「格下げ」 2面

生きた感染イノシシ捕獲 33面

特集 高岡瑞龍寺ライトアップ 18、19面

社説 リクナビ「内定辞退確率」 3面

長崎原爆74年

核禁止条約批准迫る

平和宣言 広島と足並みそろえ

長崎は9日、被爆から74年を迎えた。長崎市松山町の平和公園で令和最初の「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が営まれ、田上富久市長は平和宣言で、核廃絶の実現へ「声を上げよう」と市民社会に連帯を促した。さらに「日本は核兵器禁止条約に背を向けている」と批判。一刻も早く署名し批准するよう、政府に強く求めた。

【関連記事3面】

首相触れず 隔たり鮮明

安倍晋三首相はあいさつで、核なき世界実現への努力を続けることは「わが国の使命」と述べた。ただ、核禁止条約には触れなかった。広島市の松井一実市長も、6日の宣言で田上氏と同様の条約参加要求をしており、被爆地との隔たりが改めて鮮明となった。平和宣言で田上氏は、17歳の時に長崎で被爆した山口カズ子さん(91)の詩を冒頭で紹介。「核がもたらす生き地獄を繰り返してはならない」という被爆者の思いを代弁し、長崎を最後の被爆地にするとの強い決意を示した。

核超大国の米国とロシアが核の近代化を推し進める中、核廃絶に向けた人類の塗り直された。長崎市からの業務委託を受けて竹中銅器(高岡市美幸町)が手掛けた。塗装が剝け落ちて白っぽくなっていた像は、元の青みがかかった色を取り戻した。

平和祈念像 塗装美しく

竹中銅器が修復

平和公園の平和祈念像は今年1〜3月、19年ぶりに



長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典で放たれたハト

9日午前、長崎市の平和公園